

新城の未来を考える シンポジウム

主催

NPO法人
奥三河田舎暮らし隊

2019年

日時

1月19日(土)

13:00～16:00

開場 12:30～

会場

新城地域文化広場
3階 大会議室

定員

120名 (先着順)

参加費無料

基調講演・パネリスト

新潟県十日町市/世帯数9軒の集落からの再生

古民家再生の里“竹所”デザイナー

ふるさと再生の事例と

新城の可能性

ドイツ人建築デザイナー

カールベンクス&アソシエイト有限公司

代表取締役 カール・ベンクス氏



安吾賞・新潟県特別賞 2007年
ふるさとづくり大賞(内閣総理大臣賞)受賞 2016年

基調講演・パネリスト

我がふるさとに戻ってきたら

仕舞い方の達人

Uターン/名古屋・新城2拠点居住

中嶋 和雅氏



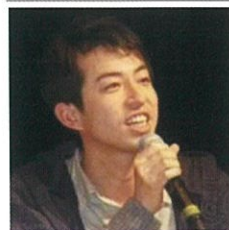
基調講演・パネリスト

田舎で自分の可能性をかける

民宿営業・ライター・ウェブ制作 他

作手地区「古民家民宿タカハウス」オーナー

鈴木 孝浩氏



コーディネーター 勝又 裕子 (NPO法人奥三河田舎暮らし隊事務局)

不便だから？仕事がないから？
空家が増えて、人口は減るばかり。

一方で、自然豊かな田舎に移住を望む若者が増えているのはご存知ですか？

地域の魅力は、意外と地元の人では気づきにくいもの。地域再生や地域で新しく事業を始めるのは、その土地に惚れ込んできた移住者が多いのです！！

新城の未来を担う移住者を呼び込み、**地域を活性化していくヒント**のつまったシンポジウム。

新城の未来を考えるきっかけに、ぜひ皆さまお気軽にご参加ください！！

シンポジウムの内容に関するお問い合わせ先： NPO法人 奥三河田舎暮らし隊 担当/戸田・勝又
E-mail: info@okumikawa.or.jp TEL: 0536-25-7113 (水・日曜以外の9:00～17:00) ホームページ: <https://www.okumikawa.or.jp/>

主催：NPO法人奥三河田舎暮らし隊 後援：新城市・一般社団法人奥三河観光協議会

※このシンポジウムは、農林水産省「農山漁村振興交付金」を活用して開催いたします。

新城の 未来を考える シンポジウム

日時

2019年 1月19日(土)

会場

新城地域文化広場

3階 大会議室

定員

120名 (先着順)

参加費無料

12:30 開場

13:00 開会挨拶

□基調講演①□

ふるさと再生の事例と新城の可能性

ドイツ人建築デザイナー／カール・ベンクス氏

□基調講演②□

我がふるさとに戻ってきたら

仕舞い方の達人／中嶋和雅氏

□基調講演③□

田舎で自分の可能性にかける

「古民家民宿タカハウス」オーナー／鈴木孝浩氏

－休憩－

15:10 パネルディスカッション

～新城の未来を考える～

15:40 閉会挨拶・閉会



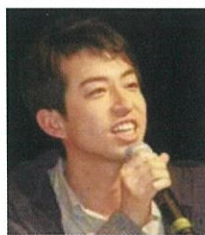
ドイツ人建築デザイナー／カール・ベンクス氏

1942(昭和17)年、ドイツ・ベルリン生まれ。1966年24歳の頃に初来日し7年間日本で過ごす。ドイツに帰国後、デュッセルドルフで建築デザインの仕事をしながら日本とドイツを行き来。ヨーロッパに和文化を紹介しながら、日本の古民家の部材を仕入れてドイツで再生させる事業を手掛ける。1993年、新潟県十日町市の自然豊かな山間の古民家に惚れ込み購入・改修・移住。その後、次々と再生を手がけた古民家は若者を呼び寄せ、かつて限界集落と呼ばれた地域はにぎわいを取り戻し「奇跡の村」と呼ばれている。2007年 安吾賞・新潟県特別賞 / 2016年 ふるさとづくり大賞(内閣総理大臣賞)受賞



仕舞い方の達人／中嶋和雅氏

1951(昭和26)年、新城市生まれ。幼少期は野山を駆けずり回り自然との関わりを感覚で覚え、多感な時代を過ごす。地元高校を卒業後、大学を経て電電公社に入社。電話交換機の建設保守、民営化を経て、新サービス開発運営に携わる。2005年の愛知万博では誘致から会場情報通信の運営まで約10年間にわたり従事。2006年早期退職後、中部大学の非常勤講師を務め2010年退職。両親の健康管理の為、単身でふるさとの地に戻り、映像音声工房を運営しながら農作業を継続。



「古民家民宿タカハウス」オーナー／鈴木孝浩氏

1984(昭和59)年生まれ、愛知県みよし市出身。大学を卒業後、東京の不動産会社でビル・マンションの開発業に携わる。2009年、25歳の時に自転車世界一周に出発し、約2年半の旅の後、新城市で田舎暮らしを開始。3年間地域おこし協力隊を経験し、任期を終えた現在は作手地区で古民家民宿「タカハウス」を運営。ライティング・ウェブ制作・コンサル・イベント企画など様々なことを行いながら、ヒト(仲間)と地域を結び、田舎暮らしを満喫中。

コーディネーター



NPO法人
奥三河田舎暮らし隊
／勝又裕子

1984年生まれ。古き良き日本の衣食住の文化や地方の暮らしに持続可能な日本の未来を探る2児の母。

【参加申込書(参加費無料)】 電話・FAX・E-mailにて ※お申込期間：2018年12月15日～2019年1月10日

ふりがな お名前	
ご所属(組織名・会社名等あれば)	参加人数 名
電話番号	E-mail

シンポジウムのお申込み・お問い合わせ： NPO法人 奥三河田舎暮らし隊 担当／戸田・勝又

TEL：0536-25-7113 (水・日曜以外の9:00～17:00)

FAX：0536-24-3055 E-mail： info@okumikawa.or.jp

E-mailでのお申し込みは上記QRコードをご利用ください



主催：NPO法人奥三河田舎暮らし隊 後援：新城市・一般社団法人奥三河観光協議会